

変化する世界貿易—日本の貿易の将来を探る—

■ 開催日：2019.9.2（月） 13:30~16:30(13:00開場)

■ 会場：KKRホテル東京 10階「瑞宝の間」

■ 参加費：無料 ■ 定員：約270名(先着順)

満席につき申込受付を締め切らせていただきました。

昨今、保護主義的な貿易政策の台頭、訪日外国人観光客の増加、国際的イベントにおけるテロ対策等、貿易と関税を取り巻く環境は大きく変化しています。そういった中で、TPP11や日EU・EPA等のメガEPA/FTAの発効、AEO制度の充実等、さまざまな施策によって対応が図られ、今後、いっそう関税政策・税関行政の重要性は増すものと考えられます。

このたび、当協会設立70周年を記念して、WCO(世界税関機構)事務総局長である御厨邦雄氏を招き、国際機関のトップとしての多くの経験や見識をもとに、世界の視点から日本の役割や今後についてご講演いただきます。また、学・官からも有識者を招き、世界の自由貿易体制の動きや、それに対する日本の関税政策・税関行政の現状と今後を展望し、さらに、パネルディスカッションによってさまざまな視点から議論を深めたいと思います。

13:00開場/13:30開会(講演等の時間配分は変更になる場合があります)

基調講演

13:40~14:30

演 題：国際機関から見た世界の動きと税関の対応

講演者：御厨邦雄氏(WCO事務総局長)

プレゼンテーション1

14:30~14:55

演 題：自由貿易体制の動向と日本の役割

講演者：中川淳司氏(中央学院大学現代教養学部教授、アンダーソン・毛利・友常法律事務所顧問、東京大学名誉教授)

プレゼンテーション2

14:55~15:20

演 題：関税政策・税関行政について

講演者：中江元哉氏(財務省関税局長)

パネルディスカッション

15:35~16:05

御厨邦雄氏、中川淳司氏、中江元哉氏によるパネルディスカッション

モデレーター：岩田伸人氏(青山学院大学地球社会共生学部教授)



■主催

公益財団法人 日本関税協会

■参加費/定員

無料/定員約240名

■申込締切

※申込方法については裏面参照
2019.8.19(月) ※先着順。定員次第締切。

■会場

KKRホテル東京(東京都千代田区大手町1-4-1)

東京メトロ東西線「竹橋駅」3b出口直結:徒歩3分

東京メトロ千代田線「大手町駅」C2a出口:徒歩7分

都営地下鉄新宿線・三田線「神保町駅」、東京メトロ「神保町駅」A9出口:徒歩7分

申込については裏面をご参照下さい。

満席につき申込受付を締め切らせていただきました。

参加申込

お申込は、当協会ホームページ(<http://www.kanzei.or.jp/info/anniversary70.htm>)より「**お申込用ファイル**」(エクセルファイル)をダウンロードしていただき、記入例シートをご参照の上、必要な情報を入力したうえで下記のメールアドレスにご送付下さい。その際、「**70周年シンポジウム**」というタイトルでメールをお送り下さい。

お申込み用メールアドレス kanzei70sp@kanzei.or.jp

申込締切：2019. 8. 19(月)

メールでのお申込みが出来ない場合には、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送り下さい。

日本関税協会

**満席につき申込受付を
締め切らせていただきました。**

326-1435

日本関税協会設立70周年記念シンポジウム

変化する世界貿易—日本の貿易の将来を探る—

下記事項にご記入の上、FAXでお送り下さい。

ふりがな			
氏名			
会社名等			
電話番号	—	—	Eメール

【お問合わせ先】

公益財団法人 **日本関税協会**
(設立70周年記念シンポジウム係)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

TEL : 03-6826-1430

FAX : 03-6826-1435

URL <http://www.kanzei.or.jp/>

E-mail : kanzei70sp@kanzei.or.jp